

第200号
昭和41年12月1日

昭和39年10月15日
第3種郵便物認可

毎月1日発行
定価1部3円

12月の広報（よみ）

- ◎読者補助会「運動」
- ◎火災に注意
- ◎インフレーションの手
- ◎年末の郵便物は早め

広報おだわら

発行所
小田原市役所
小田原市城内3番22号
編集兼発行人
藤岡照正
株式会社文堂堂印刷
全世帯配布

小田原市の推計人口
11月1日現在
146,451人
人口男女
72,678人
73,773人
世帯
34,628世帯
人口男女
293,221人
72,727人
72,494人
世帯
81世帯

府川じんかい焼却場

11月10日に火入れ式を挙行



小田原市府川町の焼却場、昭和40年10月25日、火入れ式を挙行し、正式に稼働することになった。この焼却場は、市内のゴミを処理するための重要な施設である。式には、市役所関係者や関係機関の代表者が参加した。焼却場の稼働により、市内の衛生環境が大幅に改善される見込みである。

少しぐらいが命取り

酒飲み運転は事故のもと

年末の酒盛りが、酒飲み運転の増加を招き、交通事故の発生率も高まっている。特に、飲酒運転による人身事故は、社会問題として深刻化している。警察や消防当局は、酒飲み運転の危険性を繰り返し警告している。市民は、飲酒運転を絶対に避け、安全運転を心がけるべきである。

新庁舎へ一部移転

消防本部の事務課など

市役所新庁舎の一部移転が完了し、消防本部の事務課などが移転した。移転後の業務は円滑に行われている。また、新庁舎の設備も充実しており、市民サービスの向上に努めている。今後も、市民の生活に貢献できるよう努力していく。

本市に防犯灯40基

東京電力小田原営業所が寄贈

東京電力小田原営業所が、本市に防犯灯40基を寄贈した。この防犯灯は、市内の暗い場所や死角に設置され、市民の安全を確保する。寄贈された防犯灯は、すでに設置作業が完了している。市民の安全意識を高めることに貢献している。

年末事業資金を融資

中小企業を対象に

年末に中小企業を対象とした事業資金の融資が行われる。これは、中小企業の経営を支援し、地域経済の活性化を図るための施策である。融資の申請は、市役所や金融機関を通じて行うことができる。詳細は、市役所の窓口で確認してほしい。

みんなで町を美しく

毎月1日は美化の日

毎月1日を「美化の日」として、市民が協力して町を美しくしよう。花や木をきれいに美しい環境をつくりましょう。公園、遊園地のゴミ入れやベンチなどを大切にしましょう。紙ゴミやタバコの吸いガラはきめられた場所に捨てましょう。暮の大そうじには平素手のとどこかないところもきれいにしましょう。

十二月二十日は

市制施行記念日

十二月二十日は、小田原市が昭和十五年に市制を施行してから二十六周年の記念日にあたります。市民の日をともにお祝いください。市役所は、この日に休みとなりますが、窓口関係の事務については、平常どおり行ないます。

困っている人に暖かい手を
期間 12月1日～31日
小田原市社会福祉協議会
神奈川県共同募金会小田原支会

小田原市美化運動実施本部



保護家庭の子らが 箱根一周のバス旅行

若い妻さん四人の招待で
 去る十月二十日(日)、市川(箱根)、箱根(箱根)の各町をめぐり、箱根一周のバス旅行をした。この旅行は、市川(箱根)の各町をめぐり、箱根(箱根)の各町をめぐり、箱根一周のバス旅行をした。この旅行は、市川(箱根)の各町をめぐり、箱根(箱根)の各町をめぐり、箱根一周のバス旅行をした。

無事故で楽しい冬休み

児童、生徒の生活指導
 冬休みは、児童、生徒の生活指導が重要である。冬休みは、児童、生徒の生活指導が重要である。冬休みは、児童、生徒の生活指導が重要である。

富水小に大賞

優良子ども銀行
 酒匂、曾我小は知事表彰
 富水小に大賞、優良子ども銀行、酒匂、曾我小は知事表彰。

図書文化館のご案内

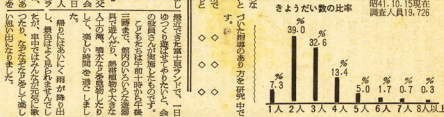
12月の自動文章展
 12月の木曜コンサート
 図書文化館のご案内、12月の自動文章展、12月の木曜コンサート。



赤倉で市民スキー教室

兄弟の少ない現代っ子

所数調査 三人以下が八割も
 兄弟の少ない現代っ子、所数調査、三人以下が八割も。



秋の一日を楽

バス旅行
 秋の一日を楽、バス旅行。

生活保護家庭の児童にみかんの寄付

生活保護家庭の児童にみかんの寄付、生活保護家庭の児童にみかんの寄付。

赤倉で市民スキー教室

赤倉で市民スキー教室、赤倉で市民スキー教室。